

まちがと

訓練成果を披露！

春の総合訓練<6/3>

防災広場において133人の消防団員が階梯操法、ポンプ車操法、小型ポンプ操法を行い、各分団が日ごろの訓練成果を披露しました。また、県の消防操法大会に幸田町を代表して出場する第2分団の操法が披露され、団員らは熱いエールを送っていました。



▲すばやく、正確な動きを見せる団員

みんなで歩くのって気持ちいい♪

AKG63、定例ウォーキング<6/4>

町で開催した平成23年度の「できる男の健康料理塾」の第1期生の有志から構成されるAKG63（明るく、健康な、じいさん、平均年齢63歳）のメンバーが、こうたさわやかウォーキングマップのあじさいコース（6km）を歩きました。青空のもと、史跡や自然を楽しみながら約1時間半をかけて全員が完歩しました。このウォーキングは、今後も偶数月の第1月曜日に実施していく予定で、全6コースの制覇を目標としています。



▲本光寺を出発！！



▲会話をしながら楽しくウォーキング



▲それぞれが抱負を語ってくれました！

中学生ならではの観点で交流を！

中学生海外派遣団結団式<6/5>

中国を訪問する町内の3中学校の3年生13人が結団式で抱負を語りました。今回で3回目となる中国への派遣は、8月17日から24日の予定で、上海、北京を訪れるほか、6月に幸田町で交流した江西省南昌市第一中学への体験入学や2泊3日のホームステイを体験します。

地域の公園を色鮮やかに♪

荻谷小4年生自然観察会<6/6>

幸田文化広場で荻谷小学校4年生の児童67人が参加し、自然観察会が行われました。観察会では、枝垂桜保存会の皆さんから公園内の樹木の説明を受けたり、駐車場の回りやテニスコート東側にマリーゴールドやポチュラカなどの550鉢の花を植えたりしました。また、上手に花を植えるコツやきれいな花壇を作るコツを聞き、楽しく自然について学ぶことができました。



▲自分で植えるのって楽しい♪



▲花について多くの質問も！

身近な情報を広報へ



▲役場に報告に訪れた手嶋さん(右)

幸田町の環境見張り番！

環境保全関係功労者表彰< 6 / 11 >

野場区の手嶋徳治さんが、県地域環境保全委員として10年以上にわたり、町内の自然環境保全や不法投棄の見回りなどの功績が認められて、県知事表彰されました。これからも引き続き、町内の環境保全のために活躍されます。

災害時にできること！

幸田中学校3年生が「僕たちにできること」と題し、防災学習会を行いました。学習会では、防災安全課職員を講師として、巨大地震に対する事前の備えや災害時に中学生の力が役に立つことなどを学びました。今年度は、体験学習などを通じ、減災・防災についてさらに深く学んでいく予定です。

幸田中学校防災学習会< 6 / 13 >



▲真剣に話に聞き入る生徒たち



▲自分たちにできることもたくさんあるんだ！



▲自然保護の大切さも知りました！

身近にある自然を知ろう！

アイシン環境学習< 6 / 18 >

豊坂小学校の4年生が、アイシン精機(株)から講師を招き、校内にあるピオトープ(観察池)付近に生息する生物や植物について学びました。自分たちで捕まえた生物について、2人の講師から詳しく教えてもらいました。身近なところにたくさん命があることを学ぶことができました。

みんな仲良く遊んでね♪ 町内の全保育園にお手玉を寄贈< 6 / 11・12・18・19 >

公益社団法人・幸田町シルバー人材センターの手芸クラブ会員が「手作りお手玉」を町内の全保育園に寄贈しました。計300個が園児たちに手渡され、受け取った園児らは、お手玉を作ったおばあさんたちに遊び方を教えてもらいながら、昔から親しまれてきた日本の遊びを楽しみました。



▲豊坂保育園



▲幸田保育園

フォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp